

<p>「Dow Jones Sustainability Index」に 継続選定</p>	<p>DJSI※の選定銘柄は、詳細な調査に基づき経済・環境・社会的側面を考慮し、持続可能性の観点から一定水準以上の企業が評価選定されたものです。</p> <p>※ DJSI: 米国の指標会社 S&P Dow Jones Indices社とCSR調査・格付けを行うRobeco SAM社(スイス)による株式指標。</p>	<p>MEMBER OF Dow Jones Sustainability Indices In Collaboration with RobecoSAM</p>
<p>「FTSE4Good Index」に 16年連続で継続選定</p>	<p>FTSE4Good Index※はDJSIと共に社会的責任投資(SRI)の代表的な指標として、企業の持続可能性に関心を持つ投資家の重要な投資選択基準となっています。</p> <p>※ FTSE4Good Index: 英国のFTSEグループ(英国Financial Times社とロンドン証券取引所の合資会社)による株式指標。</p>	 <p>FTSE4Good</p>
<p>「MSCI ESG Leaders Indexes」に 継続選定</p>	<p>社会的責任投資(SRIの株価指標として世界的に認知度の高い「MSCI・ESG・リーダーズ・インデックス(MSCI ESG Leaders Indexes)」の構成銘柄に選定されました。 MSCI ESG Leaders Indexesは、米国のMSCI社が開発したインデックスで、特にESGに優れた企業を選定したものです。</p>	 <p>MSCI 2018 Constituent MSCI ESG Leaders Indexes</p>
<p>フランスの港湾当局より「Best Green Shipping Line HAROPA -ESI2016」を受賞</p>	<p>フランスのHAROPA港湾当局(ル・アーヴル港、ルーアン港、パリ港が共同で管理運営)より5年連続で「ESIアワード」を受賞しました。</p> <p>※ 「ESI (Environmental Ship Index)」は、船舶から排出されるNOxやSoxに関わるデータを基に、船舶の運航が環境に与える影響度を測る指標。HAROPA港湾当局は、自ら管理運営する3港への寄港船に対して、高いスコアを収めた船会社10社に対し2012年以降毎年「ESIアワード」を授与している。</p>	 <p>BEST GREEN SHIPPING LINE ESI</p>
<p>「CDP2018気候変動」で最高評価 「気候変動Aリスト」を獲得</p>	<p>国際的な非営利団体CDP※による「CDP2018気候変動」調査において、気候変動に対する企業対応の世界的なリーダーと認識され、最高評価である「気候変動Aリスト」を獲得しました。</p> <p>※ 企業や政府がGHG排出量を削減し、水資源を保護し、森林を保護することを推進する国際的な非営利団体。2003年から毎年、世界の主要企業を対象に調査票の回答を収集・評価し、その結果を公表している。</p>	 <p>CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION A LIST 2018 CLIMATE CHANGE</p>
<p>2018年サステナブルファイナンス大賞 「グリーンボンド賞」を受賞</p>	<p>環境問題を金融的手法で解決する「環境金融」の普及・啓蒙活動を行う一般社団法人環境金融研究機構が主催する2018年サステナブルファイナンス大賞において、「グリーンボンド賞」を受賞しました。</p>	 <p>RIEF サステナブル ファイナンス 大賞</p>
<p>「健康経営優良法人～ホワイト500～」に 3年連続認定</p>	<p>保険者と連携して優良な健康経営※を実践している大規模法人を顕彰する制度である「健康経営優良法人～ホワイト500～」に3年連続で認定されました。</p> <p>※ 企業などが従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。NPO法人健康経営研究会の登録商標。</p>	 <p>2018 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500</p>

<p>ESG投資のための株価指数の構成銘柄に選定 —MSCI社とFTSE Russellの3つの指数に採用—</p>	<p>当社は、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築された「FTSE Blossom Japan Index」、および米国MSCI社が開発した「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」と「MSCI日本株女性活躍指数」の構成銘柄となりました。これら3つの新指数は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が公募していたESG投資のための指数に選定されています。</p>	 <p>FTSE Blossom Japan</p>  <p>2018 Constituent MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数</p>  <p>2018 Constituent MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)</p>
<p>シップ・オブ・ザ・イヤー2016</p>	<p>当社が運航する14,000TEU型コンテナ船「NYK BLUE JAY」が、公益社団法人 日本船舶海洋工学会によって選定される「シップ・オブ・ザ・イヤー2016」の「大型貨物船部門賞」を受賞しました。</p>	
<p>客船「飛鳥II」で第1回国土交通大臣賞を受賞 —「クルーズ・オブ・ザ・イヤー 2018」3度目のグランプリ—</p>	<p>当社グループの郵船クルーズ株式会社が企画した「2018年世界一周クルーズ」が、一般社団法人日本外航客船協会(JOPA)主催による「クルーズ・オブ・ザ・イヤー 2018」のグランプリおよび国土交通大臣賞を受賞しました。</p>	
<p>省エネ装置「MT-FAST」が 地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞 —累計134万トンのCO₂排出削減を達成—</p>	<p>日本郵船グループの株式会社MTIと常石造船株式会社が共同開発した船舶用の省エネ付加物装置「MT-FAST」が、「平成30年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰(対策技術先進導入部門)」を受賞しました。</p>	
<p>「IR向上企業」・「IR継続企業」に選定</p>	<p>一般社団法人 日本IR協議会によって「IR向上企業」および「IR継続企業」に海運業界から唯一選定されました。</p>	